

特殊地質図 No.12 富士火山地質図 第2 版 正誤表

(2020.02 現在)

		誤	正
地質図	左上 凡例	Hoshiyama Stage (ca. 10 ka to 15,000 cal BC)	Hoshiyama Stage (ca. 100 ka to 15,000 cal BC)
説明書 p. vi	口絵6 C	S-18	S-22
説明書 p. 2	左列 上から5行目	先小御火山噴出物	先小御 山 火山噴出物
説明書 p. 2	左列 下から12行目	口絵2-B	口絵2
説明書 p. 19	右列 下から12行目	東斜面，須走口のふじあざみライン五合目付近から旧馬返にかけて分布するアア溶岩である。海苔川溶岩流を覆い，須走口馬返5スコリア降下堆積物（山元ほか，2011）に覆われるので，須走口1溶岩流とほぼ同じ層準にある。	須走口登山道六合目標高2,650 m付近から，ふじあざみライン道路沿いの標高1,150 mにかけて分布する層厚2～4 mのアア溶岩である。岩質は長径3 mm前後の斜長石斑晶に富むかんらん石玄武岩で，極めて岩質のよく似た須走口2溶岩流に覆われている。しかし，両溶岩流の間には須走口馬返5・6スコリア降下堆積物が挟まれ，野外での識別は困難ではない。
説明書 p. 45	付表2 試料番号87の緯度・経度	35.3654 138.6510	35.3941 138.6882
説明書 p. 53	上から4行目	VOCLANO	VOLCANO
説明書 裏表紙	上から5行目	VOCLANO	VOLCANO